しているが、幼稚園で3歳児も受け入れているので、廃園にして他に活用できるのではないか。

回答 本年度に町全体の学校配置に関する検討会を立ち上げ、提言してもらう。その結果で検討することになる。統合には地元の同意も必要になるので、地元でも検討委員会を立ち上げて検討していただきたい。(教育長)

質問 仮に学校が再編されるならば、獅子島を運行しているスクールバス、診療バス、巡回バスの体系を再編して、利便性を向上させることも可能になる。(町長)

質問 島内の小中学校と他の学校との交流はできないか。

回答 獅子島小と幣串小間では行われているのではない。その他には記録会等もある。交流については今後も推進していく。本島の子どもたち30人程度を1泊2日で獅子島に連れてくる計画もある。(教育長)

質問 土・日の過ごし方について考えるべきではないか。

交流も少ない。高齢者との交流など異年齢交流もよいのではないか。

回答 仮に学校が統合になると交流も活発になるのではないか。(教育長)

余暇を利用した花づくりや植栽も交流の場となりうるのではないか。(町長)

質問 図書の返却箱を設置して欲しい。

回答 設置は可能だと思う。(教育長)

質問 子どもがピアノに興味が出て、ピアノ教室のを探したが、開講するのに離島であるために費用が高い。小学校にある3台のピアノの有効活用はできないか。

回答 小学校のピアノ利用は、学校開放で可能だと思うが、利用時間の問題があるかもしれない。個人の家で行うのが現実的だとは思う。具体的にになった時に相談してほしい。(教育長)

質問 フェリー代について、やはり負担が大きいので、島民に対する割引制度(回数券)などをなんとか考えてほしい。

回答 フェリーは民間会社であり、会社が独自にやるのは困難ではないか。補助事業として町でできないか検討する。(企画財政課)

他の航路の実態なども調査する必要がある。島民に限ったサービスを考える必要はある。(町長)

質問 山坂汽船について朝夕の2便だけなので、昼に1便増便できないか。

回答 県の指定航路であるが利用者が少ないのが現状。増便は要望してみるが難しい。(企画財政課)

質問 託児所のような一時預かりの仕組みを役場が中に入って作れないか。他の自治体では実施している所があると聞いた。

回答 他の自治体で実施している所もあるということなので、調査して検討する。(町民福祉課)

質問 集落にAED(自動体外式除細動器(心臓マッサージ器))を設置してほしい。

回答 設置するとすれば、養

護教諭もいる学校が現実的ではないか。(教育長)

役所や駅に設置してある所もある。使用方法のガイダンスも音声で流れる。(保健衛生課)

調査する必要がある。(町長)

質問 知事と語る会での獅子島架橋の話に、絶望的な気持ちになったところだが、獅子島汽船の存続問題も出ていると聞いた。廃止されると、とても困る。助成をしていただけて存続をお願いしたい。せめて橋以外のことは充実してほしい。

回答 架橋事業については知事もかなり気にかけているが該当する事業がないのが現実である。ここ何年かで状況が変わるのは難しいが、運動は継続していく。獅子島汽船については、国の補助航路に指定してもらえようお願いします。県にも働きかけている。(町長)

国の指定航路でありながら補助は受けていない。県や国に要望しているところであ

る。(企画財政課)

質問 もくもく館前のすべり台が壊れている。危険なので使用禁止にしているが、交換できないのなら、せめて撤去してほしい。以前からお願いしている。

回答 撤去については、すぐに対応させる。(町長)

質問 片側の獅子島保育園を利用した、朝夕の延長保育などができればよい。土曜や放課後に利用できる児童館のような施設の設定など。子育て支援の一案です。(要望)

質問 ウォークラリーで参加者と交流ができて、とてもうれしかった。今年度も、ぜひ開催してほしい。

回答 県の補助も決定しており開催する計画である。歩くだけでなく、参加者と島民の交流ができるような内容を検討したい。(企画財政課)

質問 黒崎港に荷揚げ場所を造ってほしい。

回答 年次的に整備する計画である。すぐには難しいかもしれないが必ず整備する。(町長)